

2025 年 医事課の『現況』

医事支援部長 兼 医事課長 竹崎 智博

◆2025 年の現況

2025 年は、医事電算センターの構想から設立までに尽力した 1 年でした。

＜医事電算センターについて＞

構想のきっかけは、管理部の人員増に伴い、管理棟 2 階の事務部門フロアが手狭になってきたことでした。そこで「人数の多い医事課を別フロアへ移設できないか」という検討から、医事機能の集約・高度化を目的とした「医事電算センター」の構想がスタートしました。

高知県内では少子化が急速に進み、医療事務を志望する人材は年々減少しています。県内の専門学校も現在は 2 校のみとなり、入学者数も年間 10 名程度にとどまるなど、医事課員の採用は年々難しくなっています。今後を考えると、限られた人材を最大限に活かし、効率的に業務を運営していく体制づくりは避けて通れない課題です。

こうした背景を踏まえ、将来を見据えた業務効率化と、次世代を担う人材育成を両立させる取り組みとして、入院・外来の事務機能を統合した「医事電算センター」を開設することになりました。

これまで医事課は、入院と外来の担当が別フロアに分かれていたため、日常的な情報共有や入外連携が取りづらい状況にありました。新センターでは、両担当がワンフロアで業務を行うことで連携を強化し、医事業務全般を幅広く経験できる環境を整えます。特に若手職員は、ベテラン職員と日々の業務を通じて関わることで、コスト意識や保険請求に対する責任感を養い、医療事務のスペシャリストを育成していきたいと考えています。

また、業務の集約化として、外来会計業務を医事電算センターに集約します。現在、外来診療は複数の建物やフロアごとで行われており、それぞれに会計スタッフを配置する必要がありましたが、遠隔会計を導入し「外来センター」「化学療法センター」「ER」「総合心療センター」の会計業務を一か所に集約します。これにより、人員配置の適正化と業務の効率化を図ります。

遠隔会計は 2026 年 4 月中旬より外来センターから順次開始し、段階的に対象を拡大していく予定です。

将来的には、グループ全体の医事会計を支える中核拠点として発展させ、病院経営を安定的に支える医事体制の構築を目指していきます。

【医事電算センタープロジェクト(予定)】

- ① 2025 年 10 月 健康管理センター移設 (管理棟 7F → 近森リハ 8F)
- ② 2025 年 10 月 医事電算センター・改修開始 (管理棟 7F)
- ③ 2025 年 11 月 カルテ室移設 (外来センター1F → 近森オルソリハ 2F)
- ④ 2025 年 12 月 医事電算センター完成 (管理棟 7F)
- ⑤ 2026 年 1 月 患者会計待スペース改修開始 (外来センター1F)
- ⑥ 2026 年 4 月 患者会計待スペース完成 (外来センター1F)

⑦ 2026 年 4 月 外来センター・化学療法センター 遠隔会計開始

◆医事課での対応業務について

医事課では、適時調査や施設基準の届出・報告、病床機能報告や補助金の申請補助、各種アンケートへの対応を行いました。具体的な対応事項は、以下の通りです。

〔医事課での対応事項〕

6 月 四国厚生支局による適時調査

8 月 施設基準定例報告（四国厚生支局）

10 月・11 月 病床・外来機能報告（様式 1）（様式 2）（厚生労働省）

11 月 「医療事務の仕事を知ってもらおう」高知県事務長会×臨床工学技士学会

・救命救急センター充実段階評価（厚生労働省）

・救急病院等の更新（高知市保健所）

・病院経営定期調査（日本病院会）

・令和 5 年度「病院運営実態分析調査」（全国私立病院連盟）

・地域医療支援病院業務報告書（高知県健康政策部医療政策課）

・外国人患者の受入に係る実態調査（厚生労働省）

・入院・外来医療等における実態調査（厚生労働省）

◆医事課の配置状況について

医事課職員は、近森会グループで 91 名（2026 年 1 月 1 日現在）となり配属数は以下の通りです。

▶近森病院 80 名（産休・育休を含む）

（課長席）1 名

（入院係）18 名

（受付係）19 名

（計算カウンター）17 名

（文書係）9 名

（カルテ室）4 名

（未収金係）5 名

（カルテ搬送）2 名

（産休・育休中）2 名

（地域医療連携センター）3 名 ← 医事課より出向

▶近森リハビリテーション病院 6 名

▶近森オルソリハビリテーション病院 4 名

▶訪問看護ステーションちかもり 1 名

2025 年は、退職（8 名）と他部署への異動（1 名）があり、新たに 11 名の採用を頂きました。
（入職）

3 月 井伊塚 篤輝

4 月 吉村 鈴 / 松本 葉子

6 月 西森 由佳梨 / 篠藤 美咲 / 中平 成美

8 月 網師本 利加

9 月 高橋 のどか
10 月 竹内 結莉 / 廣野 花凜
12 月 菊池 真澄

(異動)

8 月 大中 崇 (地域医療連携センター → オルソ管理部)

(退職)

3 月 濱田 莉奈 / 小野 凜佳 / 宮谷 佳央里 / 小向 美里
5 月 片岡 歩美
11 月 南 優海
12 月 安岡 渚 / 松本 葉子

(2025 年リーダー)

- ・岡村 美和 (入院係)
- ・宮脇 彩芳 (入院係)
- ・橋田 優依 (入院係)
- ・田中 奈々子 (入院係)
- ・岩城 雅 (計算カウンター)
- ・森澤 知子 (計算カウンター)
- ・濱田 知子 (文書係)
- ・浅野 将輝 (リハ病院・オルソリハ病院 兼務)

(昇格)

7 月 筒井 大知 医事課 主任
8 月 上甲 浩道 医事課 課長補佐

◆DPC 係数について

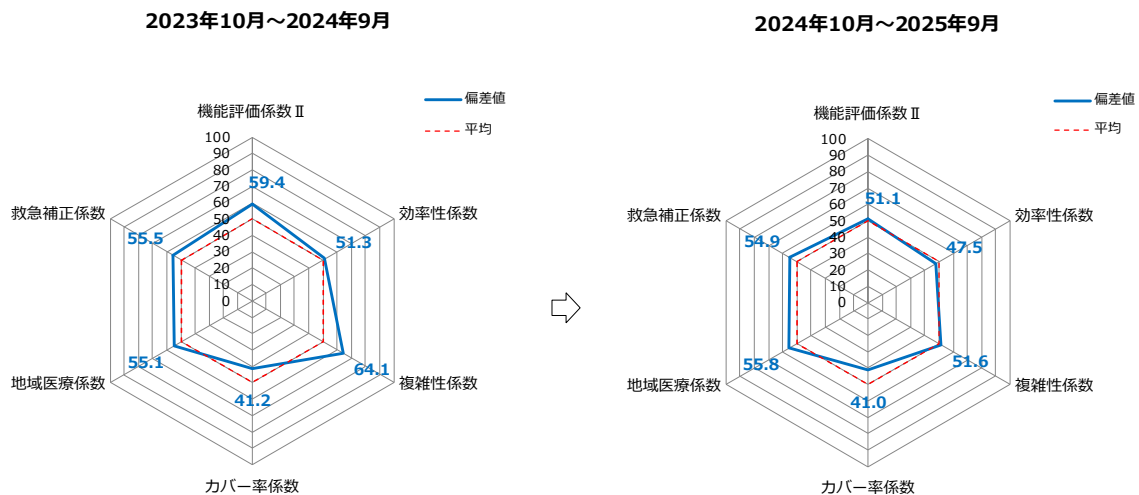
昨年に引き続き医療機関群は“DPC 特定病院群”で、医療機関係数は、1.5777 (前年比 ▲0.0045) となった。項目別内訳は、以下の通りです。

6 月の機能評価係数Ⅱの見直しで、効率性係数 0.02339 → 0.02201 (▲0.00138)、複雑性係数 0.04224 → 0.03627 (▲0.00597)、カバー率係数 0.01623 → 0.01596 (▲0.00027)、地域医療指数 0.02636 → 0.02589 (▲0.00047) となり、機能評価係数Ⅱ全体で 0.1082 → 0.1001 (▲0.0081) と大幅に下がりました。機能評価係数Ⅱの中では、複雑性係数の減少が大きく、要因は、三次救急への症例集約と、高度医療の標準化により、急性期病院全体の重症度平均が上昇し、相対評価である複雑性係数が押し下げられたことが考えられます。また、救急補正係数についても、0.02920→0.02650 (▲0.0027) と下がっており、高知県内でも高齢化により超重症患者数が減少しており、軽傷～中等症の患者が増えたことが要因と考えます。

医療機関別係数 比較

	2024.12	2025.12	2025-2024
医療機関群	DPC 特定病院群（Ⅱ群）	DPC 特定病院群（Ⅱ群）	
基礎係数	1.0718	1.0718	±0
機能評価係数Ⅱ	0.1082	0.1001	▲0.0081
機能評価係数Ⅰ	0.3730	0.3793	+0.0063
救急補正係数	0.0292	0.02650	▲0.0027
医療機関別係数	1.5822	1.5777	▲0.0045

機能評価係数Ⅱ、救急補正係数の偏差値 1



◆施設基準の届出状況

2025 年の新規の届出状況は、以下の通りです。

届出月	区分	施設基準
1 月	新規	急性期看護補助体制加算 注 2（100 対 1 → 50 対 1 へ）
4 月	新規	病理診断管理加算 1
7 月	新規	救急患者精神科継続支援料

◆2025 年の診療実績について

2025 年の統計資料を振り返ると、近森病院の新入院患者数は▲127 人で、外来患者数は+3, 243 人となった。平均在院日数は、12.2 日で前年より+0.1 日となった。救急搬入件数は、6,804 件（前年比▲115 件）で、うち入院は 3,719 件（前年比▲66 件）、入外比率は、54.7%（前年比 ±0%）となった。紹介患者数は、▲367 件で、逆紹介患者数は+1,549 件となった。

2025 年の近森会グループの診療実績は、以下の通りです。

近森会グループの診療実績

近森病院（急性期）

	2024 年	2025 年	前年比	前年比率
外来患者数	137,568	140,811	3,243	2.4%
入院患者数	11,217	11,090	-127	-1.1%
退院患者数	11,178	11,089	-89	-0.8%
延入院患者数	133,811	132,167	-1,644	-1.2%
病床利用率	85.2%	84.4%	-0.8%	-1.0%
平均在院日数（急性期）	12.2 日	12.2 日	0.0	—
手術件数	4,188	4,012	-176	-4.2%
救急搬入件数	6,919	6,804	-115	-1.7%
紹介患者数	6,743	6,376	-367	-5.4%
逆紹介患者	19,199	20,748	1,549	8.1%

近森病院（総合心療センター）

	2024 年	2025 年	差異	前年比率
外来患者数	31,164	30,560	-604	-1.9%
入院患者数	217	214	-3	-1.4%
退院患者数	238	241	3	1.3%
延入院患者数	16,363	15,882	-481	-2.9%
病床利用率	74.5%	72.5%	-2.0%	-2.7%

近森リハビリテーション病院

	2024 年	2025 年	差異	前年比率
外来患者数	15,031	13,715	-1,316	-8.8%
入院患者数	681	719	38	5.6%
退院患者数	679	725	46	6.8%
延入院患者数	55,144	55,204	60	0.1%
病床利用率	94.2%	94.5%	0.4%	0.4%

オルソリハビリテーション病院

	2024 年	2025 年	差異	前年比率
外来患者数	12,853	14,096	1,243	9.7%
入院患者数	651	636	-15	-2.3%
退院患者数	658	634	-24	-3.6%
延入院患者数	31,813	30,471	-1,324	-4.2%
病床利用率	86.9%	83.5%	-3.4%	-4.0%